

2019年1月7日

関係各位

千代田化工建設株式会社

2019年 年頭メッセージ要約

本日1月7日に千代田化工建設本社にて、当社社長 山東 理二 により従業員に向けて行われました「2019年 年頭メッセージ」の概要を下記の通りお伝えします。

記

当社は現在、正念場にある。昨年、海外の大型工事案件で大きな追加コストを計上した。外部環境の変化が主要因とは言え、当社の存在意義を揺るがしかねないような事態である。そのことを肝に銘じたうえで、今年目指すものとして以下三点述べたい。

第一は、現在遂行中の工事案件を計画通り完遂すること。当たり前のことであるが、まずはこの基本動作を何よりも徹底したい。

第二は、我々の意識改革である。昨年の損失を海外 LNG 案件で起きた問題と言うように局所的に捉えるのではなく、会社全体が制度疲労を起こしていると社員全体の問題として考えるべきである。そして例えば、我々の採算に対する拘りは十分か、リスク感度は研ぎ澄まされているか、悪い報告こそいち早く上司に上がっているか等、我々の意識改革を外部目線も入れて早急に進めていきたい。

第三は、デジタル強化。「デジタル強化」の真の目的は、当社の持つエンジニアリング力をデジタル技術の活用で既成概念に囚われない全く新しい価値創造に繋げること。社員一人一人の創造力の発揮を原動力に、足元の働き方から事業創生に至るまで徹底したデジタル化を推進していく。

以上、三点述べたが、幸いなことに受注環境は好転している。また、お客様からの温かい応援も数多くいただいている。千代田は変革を遂げねばならず、今、そのチャンスが来ている。今、変わらないと明日の千代田は無い。

この気持ちを強く持って今年一年、頑張ってください。

この件に関するお問い合わせ先： IR・広報・CSR 部 塚本 朋之 / 横田 令子
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/>